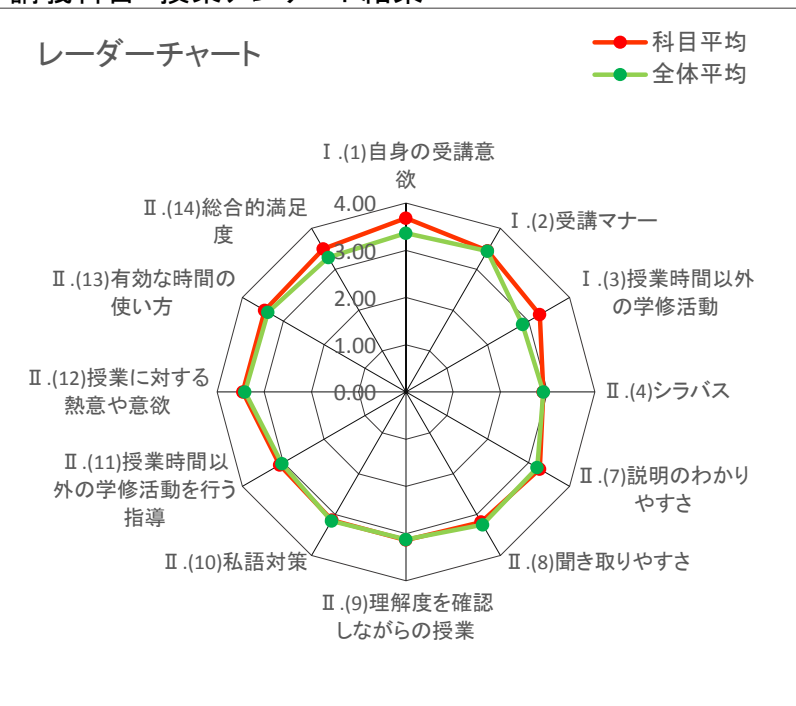
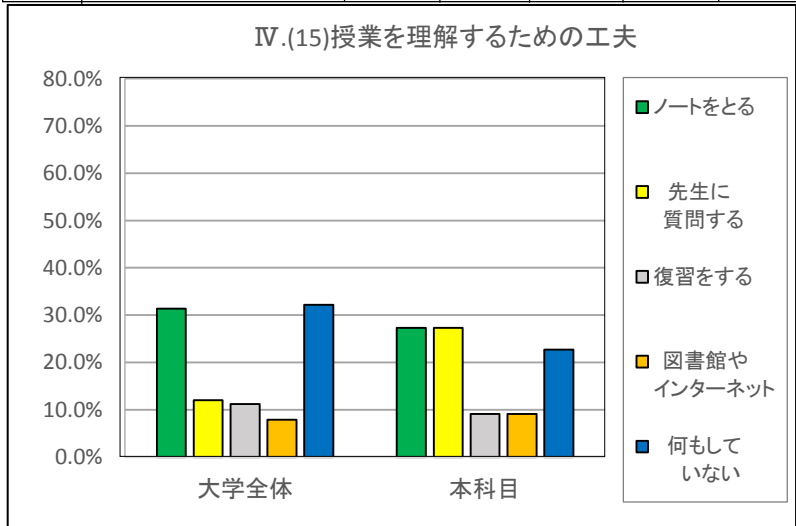


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	27.3%	27.3%	9.1%	9.1%	22.7%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	25103
科目名	教育心理学B(中等)
教員名	

①授業計画の達成度について

本科目は、当初のシラバス通りにほぼ進められた。また、毎回講義の冒頭に、前回の内容に関する復習テストを行い、理解の確認を図った。それ故、受講生各自が形成的評価により、自身の理解度を確認し、問題に正答できなかった箇所の復習を行うことができたものと思われる。

②授業の進め方について

本科目は、必修科目である教育心理学A(初等)(以下、A(初等))を受講していることを前提として進めた。また、A(初等)と本科目は同一曜日の3時限目、本科目は5時限目に開講しており、間をほとんど置かず講義を行うことができたため、A(初等)の講義内容を踏まえた中等教育における教育心理学の位置づけをはかることができた。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

アンケートの評点はおおよそほぼ全体平均に近い値を示している中、質問項目(1)及び(14)における評定は全体平均に比して高い。本科目は中学校及び高等学校教諭免許状取得のために必要な必修科目である。しかし、同免許状の取得は希望していないものの中、中等教育に興味関心の高い学生も履修をしていた。したがって、上述の事象が評定を押し上げた可能性が考えられる。同様に、質問項目(15)における授業理解するための工夫においても「先生に質問する」の項目が全体に比して高く、学習意欲の高さが伺える。今後は授業内容のより一層の充実を図ることを考えている。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.68	3.36
	I.(2)	3.45	3.45
	I.(3)	3.27	2.86
受講内容・方法	II.(4)	2.91	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.27	3.21
	II.(8)	3.18	3.25
	II.(9)	3.14	3.13
	II.(10)	3.14	3.16
	II.(11)	3.09	3.04
	II.(12)	3.45	3.41
	II.(13)	3.45	3.37
満足度	II.(14)	3.50	3.29

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.47	3.22
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.20	3.18
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.50	3.29
III.(14)		